



久 留 米 大 学

御 井 図 書 館 ニ ュ ー ス

No.116 2024 年 9 月 1 日 発 行

消滅した彼女との三島ワールド

ビジネス研究所長 近江 貴治

本嫌いでもないが、特に好きでもなかった中学 2 年の時、書店で何気に購入した北杜夫『マンボウ交遊録』が面白く、これをきっかけに勉強そっちのけでエッセイや紀行文、小説などを読むようになった。ただし、文学にのめり込んだというよりは、試験や受験勉強からの逃避の色が濃かったように思う。

それでも中学高校時代に出会った本に大きく影響を受けたことは間違いない。北杜夫『どくろマンボウ青春記』を読んで高校や大学に進学するのも悪くはないなと思い、宮脇俊三『シベリア鉄道 9400 キロ』に憧れて、高校 2 年の時にまだソ連時代のシベリア鉄道一人で乗りに行った。

小説では、高校生の時にこれも何気に購入した三島由紀夫『仮面の告白』が強烈な印象だった。人間の内面をここまで抉り、ここまで完璧な文章で表現でき、そして三島が自分と大して変わらない年齢で書いたという事実に圧倒された。ただ、そんな衝撃を友人にも素直に話すことなどしない天邪鬼は、教室での他愛ない会話で「あー、といえば三島由紀夫の『仮面の告白』、結構よかったよ」と気取り半分で言ったところ、クラスメートのちょっとかわいい女子がなんと「あたし『金閣寺』持ってるよ。貸してあげよっか?」と。そう言われたら断る選択肢はなく、借りた日の夜から『金閣寺』との格闘が始まった。

読んだことがある方なら分かるだろうが、それなりに重い『仮面の告白』が平易に思えるほど『金閣寺』は難解で、知らない日本語が 1 行に複数出てくこともある。字面から意味を想像しつつ、時には国語・漢和辞典も引きながら脳みそをフル稼働させて、呻吟しながら毎晩読み進めていった。彼女はこんなすごいのを読んだのかと畏敬を抱きつつ、おそらくはこれを読むヤツなど他にはいない、読破すれば彼女と二人だけの世界が現れると思いながら、結構な日数をかけ半分を超えたあたりまで来ていたある日、ベッドに寝転んで『金閣寺』を開いたところ、なぜか止まらない、呻吟しない、難解な文章にどんどん吸い込まれて、ページを次々めくっていつてしまう不思議な時空に陥ってしまった。我を忘れたまま読み終えたのは夜明け近く。朝まで少々まどろんだ気もするが、翌日の授業はほとんど上の空だったのは言うまでもない。本を読んであのような感覚が現れたのは後にも先にも一度きりだった。

そして後日、貸してくれた女子に「ありがとう、すごかったよ」と『金閣寺』を返しに行ったら、「えっ、読んだの? あたし難しくてすぐ読むのやめちゃったの」と…。彼女との世界は一瞬で消えたが、そこから三島ワールドに引き込まれ、いくつもの作品と出会えたのは他に代え難い経験となった。彼女と自分の下心に強く感謝している。

全ての知識を得られることに感謝を

経済学部経済学科 3 年 緒方 七奈子

突然ではありますが、久留米大学御井図書館を利用できる私たちは、素晴らしい環境でキャンパス生活を送れていることにお気づきでしょうか。こんなに恵まれた環境にいる私たちは幸せだと思います。・・・いきなり大層なことを述べてしまいました！こんな考えを持つ私は、少しでも日本史が好きな、ふつうの大学生です。そんな私ですがこれだけはズバリ断言できます。私たちは本当に幸せな環境にいるのです。ふつうの大学生がそう断言できるのはなぜ？ 申し訳ありませんが、どうか今から私の持論と日本史の魅力についてのうんちくにお付き合い頂けると幸いです。

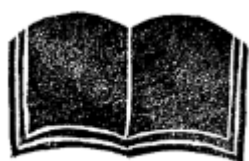
タイムスリップして時は江戸時代、戦が無くなり日本には多くの文化が花開きました。勿論、読み物も例外ではありません。多様なジャンルの読み物が町人や元武士によって誕生し、多くの人々に読まれました。しかしながら、一部の読み物は徳川幕府によって発禁本処分…つまり庶民が読めなくなってしまうこともありました。有名なものを挙げると、柳亭種彦の『偽紫田舎源氏』や社会風刺を書いた滑稽本、他にも藤林保武の『万川集海』等でしょうか。今でいう恋愛小説本や風刺が入っている本、軍事的な内容の本は極端に言うと幕府によって消されていたわけです。これでは自分が望んだ知識、そして自由に発想された書物を得ることは厳しそうですね。

続いては時を現代に戻して日本とは別の国々を考えます。私たちは争いごとが無縁で平和な暮らしを送っていますが、悲しいことに世界には毎日銃弾が飛び交う国もあります。そんな国で必死に生きる人々もまた江戸時代の人々と同じように我々が欲しいと願う知識と創作書物を自由に得られないでしょう。

さて時と場所を戻しましょう。令和 6 年の世で御井図書館の検索システムを利用すれば、恋愛小説や今の社会に警鐘を鳴らす評論書は山ほどアタックしますし、戦前の戦に関する書物も簡単に手に取ることのできる場所に置いてあることが分かります。江戸時代の人々、そして戦争の中で必死に生きる人々がいくら願っても得られることができなかった知識や創作書物を私たちは気軽に読むことができます。

これで私たちがどれだけ幸せな環境で暮らしているか改めて実感できたと思います。図書館を利用できる私たちは全と言って良い程の書物を手に取り、自分の糧にすることができる幸せな人間なのです。拙い私の文章でどれだけの人に伝わったかは分かりませんが、是非、今まで見向きもしなかったような本を手にとってみてください。最後に、『牛肉と馬鈴薯』で有名な国木田独歩の言葉で終わります。

「読書を廃す、これ自殺なり。」



2024 年度 第 1 回『選書ツアー』『WEB 選書』を実施しました！

御井図書館では毎年、学部生を対象に「選書ツアー」「WEB 選書」を実施しています。自分が読みたい本・図書館に備え付けて欲しい本を、店頭で実際に手に取って、または、WEB サイトから選ぶことができます。

今回は、「選書ツアー」を 6 月 1 日(土)にジュンク堂書店福岡店にて、「WEB 選書」を 4 月 22 日(月)～5 月 19 日(日)に行い、のべ 14 名が参加し 226 冊の図書を選書しました。

※選書された本の一部を紹介します。(内容文は BOOK データベースより抜粋)

『金閣寺 新版』新潮文庫 三島 由紀夫著 新潮社

金閣放火事件に材を取り、31 歳の三島由紀夫が自らの内面全てを託した不朽の名作。

『世界でいちばん素敵な聖書の教室』 町田俊之/ロム・インターナショナル著 三オブックス

聖書にまつわる美しい絵画を見ながら、聖書をやさしく理解できる本を目指しました。

『休養学』 片野秀樹著 東洋経済新報社

「休み方」を 20 年間考え続けた専門家がついに編み出した。あなたを疲れから救う。

『戦場に忘れられた人々 人種とジェンダーの大戦史』松本 悠子著 京都大学学術出版会

女性たち、黒人部隊、中国人労働者、戦場に遺体が残る無名の人々。砲撃がかき消した人々の声に耳を澄ます戦場の社会史。

『現場で役立つ！ 社会保障制度活用ガイド2024年版』 福島敏之著 中央法規出版

「どんな制度を、誰が使える？」そんな疑問を解決してくれる必携書！

『ビジネスで成功する人は芸術を学んでいる』 朝山絵美著 プレジデント社

テクノロジーの動向に左右されず最も重要となるのは、アートの要素であるといわれている。

『キャンプレシピ大全 決定版』 ソトレシピ著 新星出版社

「外で食べるごはんって、なぜだか特別においしい！」フライパンや鍋といった自宅のキッチンで使ういつもの道具でも試せるレシピが満載。

『教養としての法学・国際関係学』 一橋法学・国際関係学レクチャーシリーズ刊行委員会(編) 国際書院

生きていくうえで必要な法学および国際関係学の基本的な教養を身につけられるテキスト。

『短篇集ヘンルーダ』 松岡千恵著 岬書店

ジュンク堂書店福岡店の店員が書いた小説集。「備品奇譚集」「レーター」「ヘンルーダ」など、5 編を収録。



『東大生が日本を100人の島に例えたら面白いほど経済がわかった!』ムギタロー著 サンクチュアリ出版

今まで経済ニュースを見ても チンプンカンプンだった人も、この一冊を読めば「わかる！」というレベルに達し、しかも「私はこう思う」という意見まで持てるようになることをお約束します。

1 階の選書ツアーコーナーへ排架しています。どうぞご利用ください！

寄贈図書（学内関係者）

受入期間：2024年4月1日～2024年7月31日

寄贈者名	書名	著者名	出版社
大庭 卓也	熊本・久留米俘虜収容所[1914-1920]の風景： あるドイツ将校の写真帖でたどる	大庭卓也，小澤太郎編	花書院
取越 達哉	投資家と企業のための ESG 読本	足達英一郎，村上芽，橋爪 麻紀子著	日経BP社/日経BP マーケティング（発 売）
図子 善信	税法概論 21 訂版	図子善信著	大蔵財務協会
Arthur Meerman	My hobbies	Arthur Meerman, Hiroaki Shioda/ illustrated by Erika Shioke	

※寄贈者名：敬称略。本学教員著書は、図書館 1 階 寄贈図書コーナーに排架。

新着本を紹介しています！

下へ降りていくと…

御井図書館の新着図書の一部は、図書館ホームページからチェックできます！

トップ画面を下にスクロールしていくと、一番下にあるのが「新着図書紹介」コーナーです。

下記のアドレスからもアクセスできますので、是非、ご活用ください。

<https://miilib.kurume-u.ac.jp/>